

Press Release

2016年4月13日

金沢プライベートショー大盛況

DMG 森精機は4月7日(木)~9日(土)3日間、金沢市にある石川県産業展示館を会場として、北陸エリア最大規模の地域密着型の展示会となる『DMG MORI 金沢プライベートショー』を開催しました。

金沢プライベートショーでは、DMC 125 FD duoBLOCK や DMU 65 monoBLOCK などの5軸加工機を中心に15台の工作機械を展示し、自動車、航空機、建設機械、エネルギーなどさまざまな業種における最新の加工事例をご紹介しました。

また、ハードウェア(工作機械)とソフトウェア(工具やセンシング技術など)を組み合わせることで、効率的な高精度加工を実現する「テクノロジーサイクル」を新たなソリューションとして発表しました。金沢プライベートショーでは、第1弾として、4種類のテクノロジーサイクルを発表し、実際にデモで紹介しました。

石川県、富山県、福井県の北陸3県に加え、滋賀県、岐阜県、京都府からのご来場もあり、累計約2,000名のお客様にご来場いただき、大盛況の3日間となりました。

4月9日(土)には、金沢大学教授 細川先生による特別セミナー「駆動型ロータリ工具による難削材の高効率旋削加工および熱硬化性CFRPの高品位エンドミル加工」を開催しました。また、会場ではDMG 森精機が主催している「ドリームコンテスト」の受賞作品を展示したほか、“地域を盛り上げる／楽しめる展示会”となるよう、北陸地域とのコラボレーション企画として、特設ブースをご用意しました。その中には、弊社の北陸地域のお客様6社や周辺機器メーカー15社のご出展や、“北陸物産展”コーナーも設けました。

今後の地域密着型プライベートショーは、九州、中四国、東北で計画しております。次回は2016年12月15日(木)~17日(土)に岡山県での開催を予定しています。業界・業種や加工内容ごとの市場や技術の最新動向を踏まえた豊富な加工事例に加え、補助金・ファイナンシャルサービス・中古機下取りなど、地域密着の特性を活かした実践的な提案やサポートでお客様の設備導入をお手伝いしてまいります。みなさまのご来場を心よりお待ち申し上げます。



会場風景